

別紙（事業所提出用）

令和7年度長崎県公立学校教職員研修

社会体験研修協力をお願い

1 目的

学校と地域社会との情報交換を進め、両者が連携してよりよい教育環境を築いていく契機とします。

- (1) 教師が社会の現状を身をもって体験することで社会的視野を広げます。
- (2) 児童生徒が生活している地域等の様子を知ることによって日頃の指導の充実を図ります。

2 研修内容・業務

該当者は、研修先において具体的業務に携わることを通して研修を行います。

※ ただし、次のような業務には従事できません。

- 高所作業、危険物取扱い等の業務
- 漁業で漁に出る業務
- 自動車等の運転を伴う業務

3 研修期日・日程

- (1) 土・日・祝日及び学校閉庁日を除く勤務日のうち3日とします。
- (2) 研修日程は8:30～17:00を目安とし、受入事業所の業務に合わせて設定してください。

業務日程の詳細については、該当者と事業所等で協議の上決定してください。ただし、夜間及び早朝勤務は避けてください。

4 研修期間中の勤務等

出出勤や遅刻・早退等の勤務状況に関する確認をお願いします。

5 研修に伴う費用

- (1) 通勤に必要な旅費については、支出する必要はありません。
- (2) 次に示すような研修の際に要する費用は、事業所にて負担をお願いします。
 - ① 事業所での業務に必要な消耗品、作業衣等の購入費用
 - ② 事業所で借用した作業衣等の洗濯費用
 - ③ その他、業務に伴って発生する経費
- (3) 研修は無報酬としています。該当者への賃金・謝礼は一切必要ありません。

6 研修で発生した事故等への対応

- (1) 事業所での業務に伴う怪我等の事故は公務災害の扱いとし、該当者の加入している保険が適用されます。
- (2) 事業所での業務に伴って、製品や作業道具等を破損した場合の弁済責任については、業務を行う上で予想される範囲内であれば、原則として事業所にて負担をお願いします。
ただし、個々のケースについては別途協議させていただきます。